

Geminy Model External Control 機能 取扱説明書 1

このたびは Geminy ExternalControl をお買い上げいただき誠にありがとうございます。

Geminy ExternalControl は内臓のマイコンにより、2in1 の選択をどちらか（OR モード）かどちらも（AND モード）の選択をスイッチ基板のディップスイッチにより選択することが出来ます。

特徴

AND モードの時にエフェクト順を変えるために内部に Connection スライドスイッチを設けてあります。

スライドスイッチはクリック無しで正常ですが、万が一動作中に中点にならない様にテープ等で固定して下さい。

出荷時は Standard 側で固定してあります。

シグナルの順序が変わる機能ですので、フットスイッチの位置は変わりません。

外部コントロールはステレオ標準プラグでラッチタイプのスイッチャーやフットスイッチと接続することが出来ます。

TIP-GND、RING-GND の導通で機能します。

説明

AND モードの時はステレオ接続にて TIP-GND の導通で右側のエフェクトの ON/OFF を行い、手前インジケータ LED は青色に点灯します。RING-GND の導通で左のエフェクトの ON/OFF を行います。手前インジケータ LED は赤色に点灯します。TIP-RING-GND の左右 ON の場合は手前インジケータ LED は紫色に点灯します。外部からコントロールした場合でも本体フットスイッチは有効で、天面の LED は有効になっていれば点灯、無効になっていれば消灯します。手前インジケータ LED は外部入力 of インジケータです。次の外部入力があった場合はその状態を優先してエフェクトを ON/OFF します。

OR モードの時は TIP-GND の踏み込みで両方のエフェクトを ON することが出来ます。その状態で片方のフットスイッチを踏めばそのエフェクトを有効とします。再度 TIP-GND の踏み込みで両方のエフェクトを ON しますので、外部フット・スイッチの導通-非導通の状態は絶えず変化します。バイパスにする場合は有効エフェクトのスイッチを踏めば無効となりバイパスとなります。

どうしても

ヘビーユーザー様もしくは外部コントロールが 1ch しか空きのない場合は OR モードで JP1 を半田ショートして頂ければ、TIP-GND オープンで左のエフェクト、TIP-GND 導通で右のエフェクトをコントロールできます。

ただし、OR モードですのでフットスイッチで無効側を踏んだ場合は有効側が無効になり、2 台の同時使用は出来ません。

半田にて JP1 をショートさせる場合は他の電子部品に半田を当てない様に注意して作業を行って下さい。

半田にて JP1 をショートさせる場合は電源を切ってから作業を始めて下さい。

注意・その他

消費電流は 30mA ほど追加で消費します。

電池を内蔵することは出来ませんので、センターマイナスの外部電源をお使い下さい。

006P で動作させる時用に、バッテリースナップ添付。

バイパスはリレーを使ったトゥルーバイパスです。

説明図は裏面を御覧ください。